

■ 年間スケジュール



- 概論 (各分野 10 コマは必修)、スクーリング (6 コマ) は必修 (欠席者については On-Line で履修可)
- 特論は分野ごとに、8 あるいは 9 コマ以上を選択履修
- スクーリングは、2019 年 9 月 21 日 (土) および 22 日 (日) の午後 開催 (予定)
- 1 年間での履修
- 募集要項はホームページからダウンロードしてください
(www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/)
- 筑波大学の特別な配慮により、2019 年度の履修費は年額 40,000 円です。
- 厚生労働省の専門実践教育訓練給付制度指定講座に申請中です。
(条件に応じて、2019 年 2 月 28 日までにハローワークに事前申請することによって経費の 50% が支給される
ことがあります)
(給付対象講座に指定されているか、下記ホームページからご確認ください)

- 出願期間は、2019 年 3 月 1 日 (金) から 3 月 15 日 (金) までです。



Brush up Program
for professional



筑波大学
University of Tsukuba



茨城県立医療大学
IBARAKI PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/>
<http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep2/>

Coordinated, Continuing, Medical Staff Education Program

CoMSEP

文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」



**Brush up Program
for professional**

2019年度 筑波大学 履修証明プログラム

多職種連携 メディカルスタッフ 教育プログラム

事務局：〒 305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 医療科学類

TEL/FAX 029-853-3445, 3455

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/>

「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」 カリキュラム

必修科目 (e-learning コンテンツ)

4月～8月

I-1 臨床検査学概論Ⅰ (15時間)

臨床検査医学の現在と未来	川上
一般検査(初期診療における意義)	山内
検査機器(臨床検査を支えるテクノロジー)	山内
血液検査学(造血のしくみ)	二宮
血液検査学(血液疾患)	二宮
止血・血栓学の検査	二宮
病理組織検査と医療	長田
細胞診のための組織と病理	上杉
微生物学(構造・代謝)	森川
微生物学(病原性・薬剤耐性)	森川

Ⅲ-1 臨床検査学概論Ⅱ (15時間)

生化学検査(肝機能)	正田
生化学検査(胆・膵機能)	正田
免疫学総論	渋谷
免疫と疾患	渋谷
輸血検査	長谷川
染色体と遺伝子	野口
生理検査(循環器)	小池
生理検査(呼吸機能)	森島
生理検査(神経系)	中馬越
医用工学概論	三好

Ⅱ-1 放射線技術科学概論 (15時間)

医療と放射線	阿部
画像診断検査:単純撮影	石森
画像診断検査:造影	藤井
画像診断検査:CT	中島(修)
検査目的に沿った画像検査技術	中島(光)
画像診断検査:MR	門間
核医学検査技術学(代謝・機能画像)	對間
画像診断検査:超音波	五反田
放射線治療	藤崎
医療被曝、防護	佐藤

Ⅳ-1 理学療法学概論 (15時間)

理学療法の対象と目的	大橋
骨格筋の構造と機能	滝澤
筋収縮と筋力	橘
神経筋連関のトピックス	青山
呼吸器の構造と機能	大瀬
呼吸リハの対象となる代表的疾患	大瀬
呼吸理学療法評価	河村
呼吸リハビリテーション	富田
心肺運動負荷検査(CPX)と運動処方	小池
心臓リハビリテーションについて	近野

スクーリング (必修科目)

9月21日 & 9月22日

I-2 臨床検査学特論Ⅰ

集中講義(1.5時間)	
病理検査と臨床との関わり	村田

Ⅲ-2 臨床検査学特論Ⅱ

集中講義(1.5時間)	
臨床化学検査	永井

Ⅱ-2 放射線技術科学特論

集中講義(3時間)	
画像診断検査:単純および造影 X 線検査	森
画像診断検査:核医学検査	對間

Ⅳ-2 理学療法学特論

集中講義(3時間)	
呼吸器疾患各論	大瀬
運動学から見た筋力	橘

選 択 科 目

(e-learning コンテンツ)

10
月
—
3
月

I-2 臨床検査学特論 I (9コマ以上)

発作性夜間ヘモグロビン尿症の検査	二宮
薬剤感受性試験	森川
耐性菌検査の検査について	後藤
骨髄検査でわかる血液疾患	及川
病理検査の現状	古屋
病理検査における医療安全 (実践と教育)	古屋
血栓・止血学 (血小板造血から止血機構まで)	上妻
血小板増多・減少症の病態生理と 血小板機能検査	上妻
検査機器の進歩	會田
臨床検査の意義 —検査値から捉える病態—	山内
臨床検査技師の取り組み —様々な検査を通して—	根岸

II-2 放射線技術科学特論 (8コマ以上)

画像診断検査:CT	中島(絵)
医療安全	門間
画像診断検査:MR	川村
放射線治療	布施
医療被曝、防護	佐藤
画像診断検査:総合診断	中島(光)
医用情報技術	對間
画像診断検査:透視撮影(単純・造影)	中島(修)
画像診断検査:画像処理	田子谷
画像診断検査:超音波	中島(光)

III-2 臨床検査学特論 II (9コマ以上)

生活習慣病と臨床検査	正田
遺伝子検査法	野口
白血病の診療に必要な遺伝子検査	南木
心肺運動負荷検査(CPX)	小池
生理検査 (超音波検査・心血管エコーを中心に)	飯田
多職種に知ってほしい一般検査の世界	會田
認定一般検査技師と尿沈渣を巡る	横山
健康長寿のために 長引く咳と息切れの診断と治療	森島
免疫学 —基礎から臨床検査への応用まで—	渋谷
輸血の臨床	長谷川
輸血医療を支えている輸血検査	新井

IV-2 理学療法学特論 (8コマ以上)

移乗助技術	橘
バランス機能評価	滝澤
移動動作助技術	青山
骨格筋の触診	滝澤
筋電位と筋力の測定	橘
経頭蓋磁気刺激等	青山
運動耐容能の評価(6分間歩行試験)	奥野
運動器障害理学療法 関節可動域運動	大橋
内部障害理学療法 評価と治療	奥野
心臓リハビリテーション	加藤
呼吸筋力検査と呼吸筋トレーニング	富田
呼吸ケアと排痰法	富田
運動器障害理学療法 関節可動域測定	宮田

履修の確認のために 期間内にレポートを提出する必要があります。